

1兆2,606億円

うち復興・創生分

1,970億円

「ひと」「暮らし」「しごと」が調和しながらシンカ(進化、深化、新化)する豊かな社会を目指します！



福島県総合計画の基本目標

やさしさ、すこやかさ、おいしさあふれるふくしまを共に創り、つなぐ

「地方創生」の推進

⑤輝く人づくり 123事業 152億円

●ふくしま健活推進プロジェクト

(保健福祉部) ……【1.2億円】

3月にリリースした新たな「ふくしま健民アプリ」を用いて、利用者が楽しみながら自然と健康意識を向上させることを通じて、県民の健康指標の改善を図ります。



●探究的な学び推進関連事業(幼児・小中学生・高校生)

(教育庁) ……【1.0億円】

幼児から高校生までの各学校段階において、コーディネーターの配置やカリキュラムの構築等を通じて指導體制を充実させるとともに、学校と地域の連携強化を図り、探究的な学びを推進します。



⑥豊かなまちづくり 65事業 594億円

●ふくしま自転車安全利用教育推進事業

(警察本部) ……【0.3億円】

高校生を主な対象とした自転車安全利用テストや講習を実施するほか、重点校を指定してキャンペーンを実施するなど、学校教育において自転車安全利用を促進します。



●カーボンニュートラル推進事業

(生活環境部) ……【2.7億円】

カーボンニュートラルの実現に向けた、県内企業の脱炭素モデルの創出を図るほか、若者と連携した情報発信を行うなど、オール福島での気候変動対策をさらに推進します。



⑦しごとづくり 45事業 813億円

●『感動！ ふくしま』プロジェクト

(商工労働部) ……【9.2億円】

若者の県内への定着・環流を図るため、企業の働き方改革や福島で働くイメージが持てる情報の発信、県内企業の見学・体験ツアー、窓口での就職支援などを総合的に展開します。



●建設産業の魅力・やりがい創出支援事業

(土木部) ……【0.6億円】

デジタル活用による建設産業の働き方改革を推進するとともに、重機シミュレーターの操作体験ができる家族向けイベントを開催するなどの魅力発信により、担い手となる若者・女性の人材確保を図ります。



⑧魅力発信・交流促進 33事業 50億円

●未来へつなぐ猪苗代湖交流学习推進事業

(生活環境部) ……【0.3億円】

猪苗代湖での環境学習や交流を通じて、猪苗代湖の魅力や状況を広く発信するとともに、水と親しむ場の創出などにより、将来の環境保全を担う人材を育成します。



●観光関連団体連携推進事業

(観光交流局) ……【8.0億円】

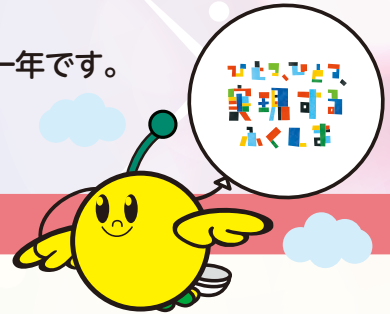
観光産業のさらなる振興に向け、ふくしまデスクッションキャンペーンをはじめとした官民一体の取り組みやプロモーション活動を展開します。



共創で歩む復興創生予算

令和8年度は、震災と原発事故から15年が経過するとともに、第3期復興・創生期間の初年度となり、県政150周年を迎える重要な一年です。福島県が目指す将来の姿の実現に向け、特に重要な行政課題を8つの重点プロジェクトとして推進していきます。

実現可能な未来



「復興・再生」の加速

① 避難地域等復興加速化 38事業 324億円

● 福島県営農再開・高付加価値産地展開支援事業 (農林水産部) … [37.0億円]

避難地域での営農再開や高付加価値化に関する事業を統合し、一体的に推進することにより、営農再開および広域的な高付加価値産地の創出を支援します。



● 双葉地域における中核的病院整備事業 (病院局) …… [12.7億円]

双葉地域の医療提供体制の中核を担う新たな病院を整備するため、新施設の設計や測量、開院に向けた運営計画の作成支援、大野病院の解体工事などを実施します。



② 人・きずなづくり 40事業 145億円

● 連携・共創による地域情報発信強化事業 (企画調整部) … [10.2億円]

風評払拭と風化の抑制に向け、市町村が実施する取り組みを支援するとともに、関係機関との連携・共創を強化しながら、県外大消費地などにおける情報発信を展開します。



● 避難地域への移住促進事業 (避難地域復興局) … [32.0億円]

避難地域12市町村への移住・定住を促進するための情報発信や移住者の受け入れ体制強化の支援、移住に要する負担軽減のための支援金給付などを実施します。



③ 安全・安心な暮らし 78事業 288億円

● 防災行動計画促進事業 (危機管理部) …… [0.3億円]

災害に迅速かつ適切に対応するため、災害の種別ごとに各機関の防災行動を時系列で整理した防災タイムラインを策定し、関係機関との連携を強化します。



● 鳥獣被害対策強化事業 (生活環境部) …… [9.3億円]

ツキノワグマやイノシシなどの野生動物による人的被害や農林業被害が深刻化しているため、地域における適正な対策を支援することなどにより被害を減少させ、安心して暮らせる環境を守るとともに野生動物との共生を図ります。



④ 産業推進・なりわい再生 61事業 735億円

● 水産業再生推進総合対策事業 (農林水産部) …… [6.1億円]

本県の海面・内水面における水産業の復興のため、なりわい継続や生産拡大に向けた水産業関係者の体制整備を支援し、復興をけん引する対策を実施します。

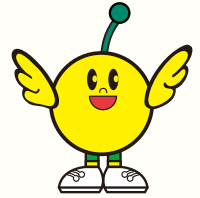


● 福島イノベーション・コースト構想推進事業 (企画調整部) …… [7.4億円]

福島イノベーション・コースト構想推進機構や国・市町村・大学などと連携し、産業集積、人材育成、交流人口の拡大など、構想の実現に向けた取り組みを推進します。



共創で歩む復興創生予算



長い戦い(復興と地方創生)が続く本県の未来に向けた「歩み」を進めていくため、あらゆる主体との連携・共創の下、新たなステージでも力強い挑戦を継続

震災・原発事故からの復興・再生

- ◆事業や営農の再開支援
- ◆避難地域への移住促進に向けた情報発信の強化
- ◆福島国際研究教育機構(F-REI)との連携強化
- ◆双葉地域における中核的病院整備の推進、医療人材の確保 など

→ 生活再建やなりわいの再生を着実に推進

地方創生(人口減少対策)

- ◆若者向け大規模マッチングイベントの開催、出産時のオプション等の費用支援、探究的な学びをはじめとする教育の充実など → **[自然減対策]**
- ◆誰もが働きやすい職場づくり支援、若者に届く企業の魅力発信、中小企業等の生産性向上支援、一元的な情報発信による関係人口の創出など → **[社会減対策]**

あらゆる主体との連携・共創

横断的な課題への対応(自然災害への対応、地球温暖化対策、デジタル変革)

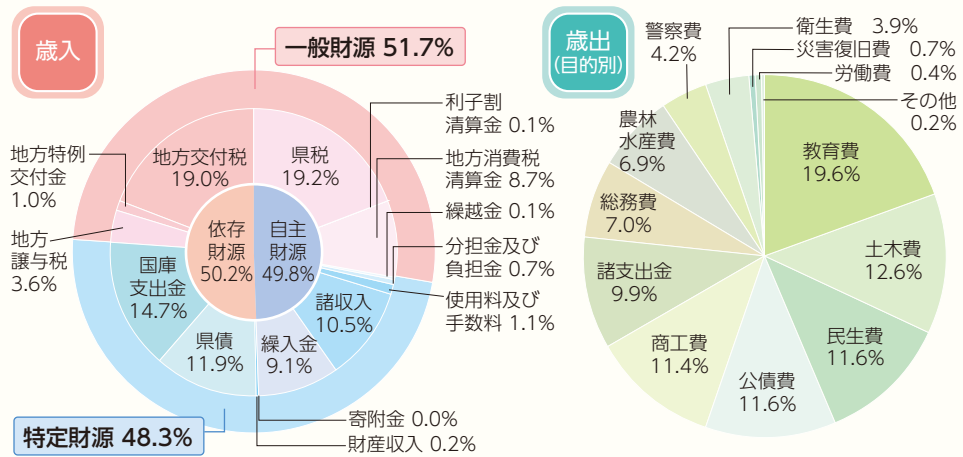
- ◆自然災害に備えた防災力の強化、防災タイムラインの作成、若者と連携した防災啓発
- ◆カーボンニュートラル実現に向けた県内企業の脱炭素モデルの創出や若者と共創した情報発信、水素ステーション運営支援や燃料電池自動車等の導入支援
- ◆新たな「ふくしま健民アプリ」の活用促進、市町村DX推進支援、スマート農業導入支援などデジタル変革の推進

令和8年度一般会計予算

※項目ごとに小数点第2位を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

問 県庁財政課
☎024(521)7029
ホームページでも詳しい資料を公表しています。

福島県財政課 検索



令和8年度は、県政150周年の大きな節目を迎えるとともに、第3期復興・創生期間がスタートする重要な一年となります。複合災害からの復興・再生と地方創生を一層推進していくほか、長引く物価高への対応や、防災力の強化、地球温暖化対策、デジタル変革などにも取り組んでいく必要があります。

このため、改めて、福島の礎を築いた先人たちの歩みに思いを馳せ、あらゆる主体との連携・共創の輪を広げながら、「福島ならではの」の県づくりに向け、県民の皆さんと共に新たな一歩を踏み出すための挑戦を続けていきます。

知事メッセージ

— Message —



共創で歩む福島の未来
福島県知事 内堀 雅雄